

## 欧州特許庁、チュニジアと欧州特許の認証へ向けた関係強化に合意

2011年5月13日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、5月12日、チュニジア標準・産業財産庁（INNORPI）と欧州特許のチュニジアにおける認証（validation）に向け、特許保護に関してより緊密な協力関係を構築することに合意した旨、プレスリリースを行った。

チュニジアは欧州特許条約（EPC）の締約国ではないものの、2012年までに欧州特許出願とEPOに許可された特許をチュニジアにおいて認証させることを本合意の目的としている。そして、認証された出願と特許は、出願人によって指定されたEPC締約国における法的効力と同一の法的効力を有することが期待される。

一方、本合意にはチュニジアの国内特許制度の発展のための取組みも含まれている。EPOはINNORPIの審査官に対して、EPOが所有する科学および技術文献へのアクセスと指導を提供するほか、チュニジアの知財専門家および経済政策担当の公務員への研修において、EPOの研修機関である欧州特許アカデミーがチュニジア知的財産アカデミーを支援する。

同プレスリリースにおいて、バティステリ長官は次のとおりコメントしている。「EPOはINNORPIが野心的なイノベーション政策を導入するための取組みを支援する用意がある。国内の知財保護システムの改善とEPOとの認証合意は、チュニジアを外国投資の魅力的な国にするための重要な要因である。」

EPOは、2010年12月20日にモロッコとの認証に合意をしており、チュニジアが2例目となるが、EPOの審査結果の欧州域外への影響力の拡大しつつある。

－ EPOのプレスリリースは、以下参照 －

[EPO and Tunisian Standardization and Industrial Property Institute to intensify their relations](#)

－ EPOとモロッコとの認証合意については、欧州知的財産ニュースを参照 －

[欧州特許庁、モロッコと欧州特許の認証について合意（2010年12月23日）（PDF）](#)

（以上）